

参加
募集中

想いを形に、一歩前に！

ディスカッション

学びとワーク

支え
合う

やっ
て
みる

地域 プロデューサー 実践講座2025

Community Producer Practice Course 2025

応募締切

2025

8/20(水)

17:00 締切

分析・企画・実践を通して地域プロジェクトを磨く、伴走支援つき実践講座

DAY
1

9/7日

10:00
17:00

会場

鹿児島市
カクイクス交流センター

●開講式

●座学

「地方創生と地域
コミュニティの役割」

特別講師
岩崎 恭典氏

●座学

県内で地域プロジェ
クトを手掛けるメン
ターによる活動プレ
ゼン

●PR、ネット ワーキング タイム

DAY
2

10/18土

10:00
17:00

会場

霧島市
横川健康温泉センター

●ワーク

活動の現状分析と
目標を設定する

●座学

過去受講生による
活動プレゼン

●ゼミ活動①

テーマ別ゼミに分か
れての少人数制伴走
支援タイム
自身の活動のネクスト
アクション設定 など

●PR、ネット ワーキング タイム

DAY
3

11/22土

10:00
15:00

会場

視察先各地

●現場視察

「地域プロジェクト
最前線を体感する」

県内の地域プロジェ
クト先進地域を訪問
する視察研修

【視察先】

・南九州市顚娃町
・鹿屋市大手町、
輝北町
・始良市平松
・霧島市横川町

※希望先を選択できま
すが、ご希望に添えない
場合がありますのでご了
承ください。

実践期間

活動の現状・目標を見据え、できることから小さく実践を繰り返す

DAY
4

12/21日

10:00
17:00

会場

枕崎市
Camping Office osoto
Makurazaki

●ワーク

事業・活動の次の計
画を練り、実践に繋
げる

●中間報告会

現状と今後の計画を
発表し、フィードバック
を受ける

●ゼミ活動②

ネクストアクションの
修正・課題の整理 など

●PR、ネット ワーキング タイム

DAY
5

1/18日

10:00
17:00

会場

鹿児島市内(予定)

●座学

過去受講生による
活動プレゼン

●座学

場づくりの必須スキル
「ファシリテーション」
基礎編講座

●個別メンタリング

メンターとの1対1での
個別メンタリングタイム

●ゼミ活動③

ゼミメンバーの現状や
希望に合わせた伴走
支援

DAY
6

2/14土

10:00
17:00

会場

鹿児島市
県庁18階 かごゆいテラス

●成果報告会

企画内容・背景・現状
の成果などの報告お
よびメンター・他受講
生からのフィードバック

●講座期間中の 振り返りワーク

●修了式

修了証書授与 など

●全体交流会

要申込 キッズスペース

会場内に子どもが過
ぐるスペースを設けま
す。専門の託児サービ
スではありませんが、
見守り担当スタッフ
がつきます。保護者
の方の責任のもとで
ご利用ください。

任意
参加

オンライン勉強会【10月下旬～2月上旬】講師を招いた任意参加のオンライン勉強会。地域づくりにすぐに活かせるテーマで期間中4回実施

主催 鹿児島県男女共同参画局くらし共生協働課 事務局 一般社団法人横川kito

Community Producer Practice Course 2025

地域プロデューサー
実践講座 2025



座学・ワーク・対話を中心とした全6日間の講座を通して、
「現状の振り返り・分析→仮説・企画立案→実践」に取り組みます。

地域現場で活躍するメンターの伴走支援を受けながら、自分にあった着実な一歩を踏み出しましょう！

みんなで学ぶ

座学・ワーク×ゼミ型伴走支援

少人数で進める



全6日間の全受講生共通講座。各種講座とワークショップを通して、地域づくりに必要なスキル・考え方を学びながら、
「現状の振り返り・分析→仮説・企画立案→実践」に取り組みます。

少人数グループで、活動をより深めていくためのゼミ活動。
地域現場で活躍するメンターが、ゼミに所属する受講生の
企画や活動について、実践を意識した伴走支援を行います。

本編講座 特別講師

岩崎 恭典 氏

学校法人暁学園 顧問
四日市大学 名誉教授
公益財団法人
ささえあいのまち創造基金 代表理事

京都府宇治市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒、早稲田大学大学院政治学研究所自治行政博士課程前期修了。自治省外郭の研究所を経て、1995年から中央学院大学、四日市大学で地方自治論/コミュニティ論を講じる。2017～23年四日市大学学長、2011～19年、三重県教育委員・委員長。



ゼミ一覧

① 事業推進ゼミ

地域の課題や資源を活かしたプロジェクトの事業推進に重点を置いた伴走支援

② 活動推進ゼミ

地域の課題や資源を活かしたプロジェクトの継続的な活動推進に重点を置いた伴走支援

③ 編集ゼミ

地域・活動者の背景や文脈を深掘り、物事の本質をとらえた発信・伝え方・広め方に重点を置いた伴走支援

④ 構想ゼミ

構想段階の活動・事業のブラッシュアップや具体化等、構想→立ち上げに重点を置いた伴走支援

各ゼミ メンターのご紹介

事業推進ゼミ

加藤 潤

(株)マルノコロポ 代表取締役
NPO法人顔姪おこそ会 副理事長
2010年に南九州市顔姪町で観光養殖場「タツノオトシゴハウス」を立ち上げ、地域、行政と連携し、地域ぐるみで観光地に成長させる。石垣商店街を中心に顔姪町内で多くの空き家を交流拠点や宿に再生し、交流人口や移住者を呼び込む。九州各地で、空き家再生のハードからソフトまでを担う。



事業推進ゼミ

上村 清志

公益財団法人かごしま産業支援センター 事務局長
共生・協働の地域社会づくりの推進のために、地域コミュニティやNPO施策、「鹿児島未来170人会議」や「地域づくりプロデューサー養成講座」等の実施に携わる。「地域へ飛び出す公務員」を掲げ「鹿児島県庁コミュニティ大工倶楽部C.D.C」を立ち上げ、仲間とともに県内各地の現場で活動。



活動推進ゼミ

種子田 璃紗

一般社団法人ARU 代表理事
Kids Cafe & Bar LINK 代表



「親子が憩える居場所をつくりたい」と、始良市重富にコミュニティカフェ「Kids Cafe & Bar LINK」を開業。頼り合える地域づくりを目指し、PTA・子ども食堂・フードバンクなどを通して目の前を取りこぼさない、社会課題の解決に奮闘中。

編集ゼミ

上 泰寿

フリーランス編集者



ケアの編集者。事業者の伴走者として日々鹿児島県内を走り回る。「紙・ネットで発信しない前提」のインタビューサービス「はもん～hamon～」を展開。編集視点で企業に第三者として入り社員の内面・ビジョン整理や、社会復帰支援のサポート等の事業も行っている。

構想ゼミ

白水 梨恵



一般社団法人横川kito 代表理事
一般社団法人デンラボ プロデューサー
2020年に霧島市横川町の地域活性化を目的とした一般社団法人横川kitoを立ち上げ、並行して横川町を拠点に鹿児島県内の地域づくり事業を行っている。霧島市文化財保護審議委員、NPO法人ETIC、ローカルベンチャーラボメンターを務める。

活動推進ゼミ・編集ゼミ

鈴木 健太



農林水産省職員・元鹿児島市副市長
2004年農林水産省に入省。北陸や中国四国地方でコメ政策の現場担当を経験したほか、食品ロスや食料安全保障、農福連携などを担当。
2021年4月から2023年3月まで鹿児島市役所に副市長として出向し、現在は農林水産省に帰任。国家公務員としては初めてリモートワークを組み合わせながら、鹿児島と東京の2拠点生活を実践中。

要チェック!

募集内容

応募はこちら

- 【対象】 本県に在住し、県内の地域づくりに取り組んでいる方、または取組を始めようとしている方(地域コミュニティ・団体・地域おこし協力隊・行政職員等)
- 【定員】 30名
- 【参加費】 無料 ※会場までの交通費・宿泊費・通信費等は各自
- 【参加方法】 対面参加 ※育児・介護・離島居住など、やむを得ない事情がある場合は一部オンライン参加も可能です。詳しくは事務局へお問合せください。
- 【応募方法】 右記のWEB申込フォームから必要情報をご記入の上、お申込みください。メールでのお申込みをご希望の場合は問合せ先までご連絡ください。受講申込みの結果については8月下旬に連絡いたします。申込者が定員を超えた場合は、応募内容を基に選考を行います。
- 【応募締切】 2025年8月20日(水) 17:00 ぴ切

応募締切
2025
8/20(水)
17:00 ぴ切



<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/Lb6le5op>

※提出いただいた個人情報、は、県および本講座事務局(一般社団法人横川kito)において講座運営のためにのみ使用します。